

石川県立自転車競技場 中期経営目標

(実施期間 令和5年度～令和9年度)

令和5年 3月 策定

1 施設の設置目的

県立自転車競技場は、本県における自転車競技の中核的拠点施設であり、「競技力の向上」や「自転車の振興を通じた県民の健康と体力の増進」を目指すことを目的としています。

2 施設の果たすべき役割

県立自転車競技場は、周辺に複数のスポーツ施設が集積する内灘町総合公園の区域内に所在し、近隣の他の施設とともに、スポーツ・レジャーゾーンを形成しています

本施設は、本県の自転車競技の中核的拠点施設として、北信越大会や県大会等のトラック種目の競技会場として利用されているほか、各種自転車の貸し出しを行うなど、自転車の振興を通して県民の健康と体力増進に寄与することを、その役割としています。

3 事業内容

(1) 自転車競技の振興

本施設は400mトラックを有する県内で唯一の自転車競技場であり、北信越や県レベル等の自転車競技の会場として使用されているほか、プロの競輪選手から高校生まで、日々の練習や合宿等に活用されています。

(2) 自転車を通じた県民の健康と体力増進

本施設では、通常の自転車のほか、形状や運転方法にさまざまな特徴がある変り種自転車の貸出しを行っており、自転車を通して運動に親しむことができます。

(3) 自転車を核とした交流拠点

本施設には公共宿泊施設である内灘町サイクリングターミナルが隣接するとともに、周辺にはサイクリングロードも整備されており、自転車を核とした交流拠点となっています。

4 現状と課題

(1) 管理運営体制について

- ・民間ノウハウを活用して、施設を効率的・効果的に管理するため、県立自転車競技場では平成18年度から指定管理者制度を導入しています。
- ・施設の運営、使用料の徴収及び利用促進、施設・設備及び備品の維持管理及び修繕などの業務は指定管理者が行っており、当中期経営目標の実施期間である令和

5年度から令和9年度までは、「一般財団法人内灘町公共施設管理公社」を指定管理者として指定しています。

- ・指定管理者は、近隣施設との連携を図りながら、効率的な施設運営に努めています。
- ・指定管理者による適切な管理運営を行うため、県の担当者が随時施設を訪問し、管理業務に関する情報交換に努めています。
- ・県は、指定管理者と調整し、施設の修繕・改修を実施しており、今後も取り組みを継続していく必要があります。

(2) 施設の利用促進及びサービス(満足度)向上について

- ・本施設では自転車競技の大会開催のほか、プロの競輪選手から高校生まで、日々の練習や合宿に利用されており、選手強化のための利用について、利便性を確保する必要があります。
- ・変則的な形状や運転方法の変り種自転車を貸し出ししており、利用者の事故防止に配慮する必要があります。また、競技用自転車は非常に高速で走行することから、安全確保は重要な課題となっています。
- ・変り種自転車を利用して、親子の交流、子供たちのふれあい・親しみを増進し、また自転車に対する愛着を得るきっかけの場となるよう、周知広報に努める必要があります。
- ・競技スポーツでの施設利用だけでなく、自転車教室を実施するなど、生涯スポーツとして自転車を捉え、老若男女問わず幅広い年代に対して普及を図っていく必要があります。

(3) 施設運営の効率化について

- ・今後とも、指定管理者の創意工夫に基づいた効率的な管理運営により、質の高いサービスを利用者に提供するとともに、管理経費の節減に努める必要があります。

5 中期経営目標

(1) 中期経営目標

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">① 利用者数を5年間で5%増加させます。② 利用者アンケートによる満足度は、利用者サービス及び施設の維持・管理ともに引き続き95%以上を維持します。 |
|---|

(2)測定指標と目標値

測定指標		基準値 (H29～R1平均)	中間目標値 (R7)	最終目標値 (R9)
① 利用者数		6, 524人	6, 700人	6, 900人
② 利用者アンケートによる満足度	利用者サービス	94.7%	95%以上	95%以上
	施設の維持・管理	96.7%	95%以上	95%以上

6 指定管理者が設定した目標達成に向けた具体的な取組内容

(1) 施設の利用促進及びサービス(満足度)向上に向けた取り組み

- ・隣接するサイクリングターミナルと連携し、高校や大学等に合宿利用を働きかけるほか、400mトラックの利用については、早朝などの時間外利用にもできる限り対応するなど、選手の利便性に配慮した運営を行います。
また、競技場利用が400mトラック利用とトラック内の変り種自転車利用で重ならないよう、利用者への周知と団体利用者間の調整を行い安全な運営に努めます。
- ・子供(小学生)の頃から自転車競技に興味を持てるよう自転車競技連盟と連携し、自転車教室などを実施するほか、中学生以上ではジュニアオリンピックなど、高校生であればインターハイ、大学生ではインカレ、またそれらを含めた少年・青年選手の国体参加または全日本選手権に向けた強化練習会場として、更なる利用促進に努めます。
- ・内灘町と連携してサイクルフェスティバルなどのイベントを開催し、利用促進に努めます。
- ・能登半島を目指す方にサイクリングの起点として、サイクリングターミナルを活用した宿泊を伴う県外、海外からの利用者の取り込みを行う際、あわせて自転車競技場をPRします。
- ・トラックは埃や小石などが重大な事故の原因となることから、職員が毎日巡回点検を行い、見落としがないよう安全性確保に努めます。
- ・自転車のパンク修理や空気圧調整、ブレーキ調整などの整備・調整はできる限り常駐の管理人が行うことで、利用者がいつでも安全・快適に自転車を使用できるよう努めます。
- ・総合公園ガイドマップに本施設の情報を掲載してPRを図っているほか、サイクリングターミナルのホームページ拡充や町の広報誌等への施設情報の掲載を通じ

て広報ならびに利用周知を行います。

- ・利用者の方々のご意見・ご要望を把握するためアンケートを実施し、要望内容に対して改善策を検討し、利用者サービス向上に繋がります。

(2) 施設運営の効率化に向けた取り組み

- ・指定管理者が管理する他の施設（サイクリングターミナル等）と一括して委託契約を行い、運営経費の節減を図るなど、効率的・効果的な管理を行います。

参考資料(施設の利用状況など)

(1)利用指標(利用人数、稼働率などの状況)

(単位:人)

項目	H29	H30	R1	R2	R3
400mトラック	4,355	4,032	3,504	2,977	2,606
変わり種自転車	2,699	2,408	2,574	1,780	1,336
計	7,054	6,440	6,078	4,757	3,942

(2)利用者アンケート指標(利用者サービス)

(単位:%)

項目	H29	H30	R1	R2	R3
良い	60.3	60.0	44.2	77.5	58.9
概ね良い	36.2	36.0	47.5	20.0	38.4
計	96.5	96.0	91.7	97.5	97.4
やや悪い	3.5	4.0	5.4	2.5	2.5
悪い	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0

(3)利用者アンケート指標(施設の維持・管理)

(単位:%)

項目	H29	H30	R1	R2	R3
良い	52.6	56.0	61.2	66.7	45.5
概ね良い	43.9	42.0	34.4	33.3	51.5
計	96.5	98.0	95.6	100	97.0
やや悪い	3.5	2.0	4.4	0.0	3.0
悪い	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(4)使用許可等の状況

(単位:件)

項目	H29	H30	R1	R2	R3
400mトラック	4,355	4,032	3,504	2,977	2,606
変わり種自転車	2,699	2,408	2,574	1,780	1,336
計	7,054	6,440	6,078	4,757	3,942

(5)使用料の収入実績

(単位:千円)

項目	H29	H30	R1	R2	R3
400mトラック	448	514	457	514	476
変わり種自転車	961	837	962	647	450
計	1,409	1351	1,419	1,161	926